

長野市長 荻原 健司 様
(環境マネジメント総括者)

代表環境監査員 総務部長

令和5年度環境監査報告書

長野市環境マネジメントシステムのマニュアル及び環境監査手順に基づき、前回監査実施年度から令和5年度上半期について環境監査を実施した結果を、下記のとおり報告します。

記

1. 実施概要

(1) 実施期間

令和5年10月25日(水)～同年11月21日(火)

(2) 監査体制

6チーム (1チーム2名、市職員12名で構成)

(3) 監査基準

- ・環境法令等への違反がないこと。
- ・長野市環境マネジメントシステムマニュアルの規定からの逸脱がないこと。
- ・前回受けた監査における不適合が是正されていること。

(4) 監査対象14箇所

監査対象	部局等	頻度等
総務課	総務部	隔年 [環境影響度] ・法規制:大 ・事務事業:大
NEMS事務局(環境保全温暖化対策課)	環境部	
資源再生センター	環境部	
第一学校給食センター	教育委員会	
浄水課(犀川浄水場、夏目ヶ原浄水場)	上下水道局	
環境保全温暖化対策課	環境部	3年に1回 [環境影響度] ・法規制:小 ・事務事業:大
森林いのしか対策課	農林部	
農地整備課	農林部	
維持課	建設部	
都市計画課	都市整備部	
市街地整備課	都市整備部	
下水道整備課	上下水道局	必要に応じて [環境影響度] ・法規制:小 ・事務事業:小
移住推進課	企画政策部	
国スポ・全障スポ推進課	文化スポーツ振興部	
前回不適合箇所なしのため、該当無し		前回不適合

2. 実施結果

(1) 監査の結果、改善を要する事項は、なし。

	改善事項・是正状況	再発防止に向けた検討結果
重度・軽度の 不適合	該当なし	なし
観 察	該当なし	なし

(2) 環境に配慮した取組例

節電（不要電灯の間引きや消灯、照明のLED化など）、ごみの分別や削減、紙の削減（ペーパーレス化、会議資料の簡素化や両面印刷、裏面利用など）、庁用車両の使用抑制のための工夫などの環境に配慮した取組は各職場において定着してきていることから、その他の取組についても、環境監査の実施に併せ、聴取した。主な取組内容は次のとおり。

①省エネルギーに向けた取組

取組内容	実施監査箇所
不用な照明の消灯・間引き 等	総務課 他 11 ヶ所
照明のLED化、人感センサー導入、階段利用の推奨 等	市街地整備課 他 4 ヶ所
アイドリングストップ、エコドライブ、自転車利用の推奨	国スポ・全障スポ推進課 他 6 ヶ所
パソコン待機電力削減 等	移住推進課 他 5 ヶ所
空調使用の抑制	総務課

②資源関係の取組

取組内容	実施監査箇所
ごみの分別・削減・ごみ箱数の削減、リサイクル、グリーン購入	森林いのしか対策課 他 8 ヶ所
バインダー等文具のリサイクル	下水道整備課 他 2 ヶ所
排出生ごみの飼料・堆肥化、食用廃油の再利用	第一学校給食センター 他 1 ヶ所
会議資料の電子化、裏紙利用等による紙の削減	維持課 他 10 ヶ所

③その他の取組

取組内容	実施監査箇所
クールビズの実施	農地整備課
環境に関する啓発活動	環境保全温暖化対策課 他 1 ヶ所
公共工事率先実行計画の遵守	都市計画課 他 5 ヶ所
マイクロ水力発電の設置	浄水課
太陽光発電の設置	第一学校給食センター
電力使用量ピークカットの実施(デマンド管理)	資源再生センター